

中学歴史プリント（過去問類似）

安土桃山時代

名前

得点

/8

問1 日本の歴史において貨幣は時代とともに変化しました。日本初の本格的な銅銭とされる「和同開珎」、平氏による日宋貿易などを通じて大量に流入した「宋銭」、そして戦国時代から安土桃山時代にかけて流通した「石州丁銀（銀貨）」を、使われ始めた時期が古い順に並べたものを選びなさい。（2022年 島根公立入試 類似）

1. 和同開珎 → 宋銭 → 石州丁銀 2. 和同開珎 → 石州丁銀 → 宋銭 3. 宋銭 → 和同開珎 → 石州丁銀 4. 石州丁銀 → 宋銭 → 和同開珎

問2 15世紀末、スペインの援助を受け、大西洋を西へ航海してカリブ海の島々に到達し、そこをインドの一部であると信じた人物は誰ですか。（2022年 千葉県公立入試 類似）

1. コロンブス 2. マゼラン 3. バスコ・ダ・ガマ 4. マルコ・ポーロ

問3 16世紀後半に鉄砲が伝来し、合戦で組織的に使用されるようになったことによる、社会や文化への影響を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2019年 徳島公立入試 類似）

1. 鉄砲の強力な殺傷能力から身を守るため、城の構造が石垣を多用する堅固なものへと変化し、同時に南蛮貿易を通じた技術や物資の交流も活発化した。
2. 鉄砲の普及により武士一人ひとりの一騎打ちが再び重要視されるようになり、険しい山の上に築かれた山城が各地で増設された。
3. 鉄砲の製造に大量の木材が必要となったため、森林資源を守る目的で南蛮貿易が制限され、刀や槍による戦術への回帰が起こった。
4. 鉄砲の導入によって戦いが短期間で終わるようになったため、城を築く必要がなくなり、各地の武士は農村へ戻って農業に専念した。

問4 1582年の本能寺の変以降、豊臣秀吉が全国を統一するまでの歴史的な流れを整理した記録において、1585年以降の出来事の説明として正しいものはどれですか。（2024年 島根公立入試 類似）

1. 1585年に関白に就任した後、天皇の権威を背景に四国や九州、そして関東の北条氏を平定し、1590年に奥州の大名までを従わせて統一を完成させた。
2. 1585年に征夷大將軍に就任し、その直後に北条氏を滅ぼして関東を制圧した勢いで、1590年までに四国と九州の全域を占領した。
3. 1585年に太政大臣となり、京都に聚楽第を築いて天皇を招いた後、翌年の1586年には既に東北地方の奥州までを含む全国統一を完了させていた。
4. 1582年の直後に関白となり、まず関東の諸大名を服従させてから、1585年に関西地方の平定を開始し、1590年に九州を最後に統一した。

問5 16世紀、スペイン王の援助を受けて大西洋を渡り、フィリピンで本人は亡くなったものの、その船団が人類で初めて世界一周を成し遂げた人物は誰ですか。（2016年 大阪公立入試 類似）

1. マゼラン 2. コロンブス 3. バスコ・ダ・ガマ 4. マルコ・ポーロ

問6 室町時代に京都を主な舞台として発生し、その後の社会に大きな影響を与えた「応仁の乱」に関する説明として最も適切なものを選びなさい。（2015年 鳥取公立入試 類似）

1. 將軍の跡継ぎ問題や守護大名の対立が原因で始まり、戦国大名が各地で実力により領地を支配する「下克上」の風潮を強める要因となった。
2. 元軍による二度にわたる侵攻に対して幕府が御家人を動員した戦いであり、恩賞の不足から鎌倉幕府が衰退するきっかけとなった。
3. 源氏と平氏が政権をめぐる争った戦乱であり、勝利した源頼朝が鎌倉に幕府を開く直接のきっかけとなった。
4. 織田信長が足利義昭を追放したことで室町幕府が滅亡し、近世に向けた天下統一の動きが加速した。

問7 16世紀のドイツにおいて、ローマ教皇による免罪符（贖宥状）の販売を批判し、聖書に基づいた信仰への立ち返りを求めてルターが始めた改革運動を何というか。（2024年 青森県公立入試 類似）

1. 宗教改革 2. ルネサンス 3. 十字軍の遠征 4. 大航海時代

問8 15世紀末にヨーロッパ人がアメリカ大陸近海へ到達したことが、現地の先住民社会に与えた深刻な影響について述べたものとして、最も適切な説明を選択してください。（2021年 沖縄公立入試 類似）

1. ヨーロッパから持ち込まれた天然痘などの感染症が蔓延し、先住民の人口が激減した
2. アジアとの直接貿易が始まったことで、先住民の伝統的な農耕文化が世界中に広まった
3. 先住民の言語がヨーロッパ諸国で公用語として採用され、独自の文明が保存された
4. イスラム教が急速に広まったことで、キリスト教諸国との対立が解消された

答え合わせ・解説

問1	答え 1 和同開珎 → 宋銭 → 石州丁銀	708年に唐の貨幣をモデルとして和同開珎が発行されました（古代）。その後、平安時代末期から鎌倉時代にかけては国内での鑄造が衰退したため、中国から宋銭などの輸入銭が大量に持ち込まれ、流通しました（中世）。戦国時代から安土桃山時代になると、石見銀山などの開発により石州丁銀などの銀貨が作られ、高額取引や貿易に用いられるようになりました（近世への移行期）。
問2	答え 1 コロンブス	スペインのイサベル女王の援助を受けたコロンブスは、地球球体説に基づき、大西洋を西回りに航海することでアジアへ到達しようとしていました。1492年に現在のカリブ海にある島々に到達しましたが、彼はそこをアジアの一部（インディアス）であると誤認していました。同時代のポルトガルの支援を受けた航海者たちとは、目指したルートが異なります。
問3	答え 1 鉄砲の強力な殺傷能力から身を守るため、城の構造が石垣を多用する堅固なものへと変化し、同時に南蛮貿易を通じた技術や物資の交流も活発化した。	鉄砲の普及は単なる武器の変化に留まらず、防衛拠点である城の形を山城から石垣を持つ平山城や平城へと進化させました。また、鉄砲の弾丸の原料となる鉛や火薬の原料である硝石などを確保するため、南蛮貿易を通じた海外とのつながりも密接になり、当時の社会構造全体に大きな影響を与えました。
問4	答え 1 1585年に関白に就任した後、天皇の權威を背景に四国や九州、そして関東の北条氏を平定し、1590年に奥州の大名までを従わせて統一を完成させた。	秀吉は1582年の本能寺の変の後、織田家内での地位を確立し、1585年に関白に就任しました。この地位を利用して四国（長宗我部氏）や九州（島津氏）を順次平定し、1590年に関東の北条氏を小田原攻めで滅ぼし、同年に東北（奥州）の諸大名も服従させたことで、全国統一を達成しました。この過程で関白という立場が、大名たちに服従を迫るための強力な外交手段となりました。
問5	答え 1 マゼラン	大航海時代の16世紀、スペインの支援を受けたマゼラン（マガリャンイス）の船団は、南米大陸南端の海峡を通過して太平洋を横断しました。マゼラン自身はフィリピンでの戦いで命を落しましたが、生き残った乗組員が1522年にスペインに帰還し、地球が丸いことを実証しました。
問6	答え 1 将軍の跡継ぎ問題や守護大名の対立が原因で始まり、戦国大名が各地で実力により領地を支配する「下克上」の風潮を強める要因となった。	応仁の乱は、室町幕府の第8代将軍・足利義政の継嗣問題や、有力守護大名である細川氏と山名氏の対立などが複雑に絡み合って発生しました。この戦乱により幕府の權威は完全に失墜し、地方では実力のある者が上の者を倒して勢力を広げる「下克上」が一般的となり、約100年続く戦国時代へと移行しました。他の選択肢は、蒙古襲来、治承・寿永の乱（源平の争乱）、室町幕府の滅亡に関する説明です。
問7	答え 1 宗教改革	ローマ・カトリック教会の腐敗を正し、聖書中心主義を唱えて新しい教派（プロテスタント）が生まれるきっかけとなった一連の運動を宗教改革といいます。ルネサンスは古代ギリシャ・ローマの文化を見直す文芸復興、大航海時代は新航路の開拓が進んだ時代を指し、それぞれ区別して理解する必要があります。
問8	答え 1 ヨーロッパから持ち込まれた天然痘などの感染症が蔓延し、先住民の人口が激減した	コロンブスらの到達以降、ヨーロッパからそれまでアメリカ大陸には存在しなかった天然痘、はしか、インフルエンザなどの感染症が持ち込まれました。これらの病気に対して免疫を持たなかった先住民は、植民地支配による過酷な労働や武力衝突と相まって、極めて短期間のうちに人口を大きく減らすこととなりました。この労働力不足を補うために、後にアフリカから多くの人々が奴隷として連れてこられるという歴史的背景があります。